

令和6年度第2回川崎市勤労者福祉共済運営協議会議事録

- 1 開催日時 令和7年3月28日（金）14時から15時10分まで
- 2 開催場所 川崎市本庁舎303会議室
- 3 出席者 委員 辺見会長、門倉副会長、秋元委員、奥村委員、亀田委員、滝原委員、
林委員、平井委員、南委員、山田委員、井野委員
計11名
(欠席：稲富委員、大山委員、鈴木委員、多田委員)
事務局 宮本担当課長、内田担当

4 議題

- (1) 令和6年度事業報告について
- (2) 令和7年度事業計画及び予算について
- (3) その他

- 5 公開または非公開の別 公開

- 6 傍聴人の数 なし

7 発言の内容等

(1) 正副会長選出

亀田委員より、辺見委員を会長に推薦する旨、発言あり。
異議なし、承認。
辺見委員より、門倉委員を副会長に推薦する旨、発言あり。
異議なし、承認。

(2) 正副会長就任のあいさつ

辺見会長

まずは、御推薦及び御承認いただきありがとうございます。私は普段、中小企業診断士として企業の経営支援を行っていますが、従業員への福利厚生に手が回らないという声を多く聞きます。そうした中で、共済制度は非常に素晴らしい仕組みだと思っています。前会長も目指していたように、様々な団体の皆さんと意見を出し合いながら、より良い制度作りの一助となれればと思いますので、よろしくお願いします。

門倉副会長

私も労働保険事務組合で社会保険労務士として、主に中小企業に対して労務相談を行っており、普段からより良い福利厚生について考える機会が多くあります。微力ではありますが、会議の運営にご協力できればと思いますので、よろしくお願いします。

(3) 令和6年度事業報告について

— 事務局説明 —

辺見会長	ただいまの報告について、ご質問やご意見などがあればお願いしたい。
林委員	貸付が1件あったようだが、貸付の内容は。
事務局	自宅のリフォーム費用として申請を受付けている。
辺見会長	貸付額を増額したことによって、これだけ早く効果が出たのは素晴らしいと思う。何か特別な広報等は行ったのか。
事務局	ガイドブックの貸付欄に、「New」という見出しを付けたほか、HPでもお知らせした。
辺見会長	情報発信について、現在はFacebookを使われているようだが、他のSNSを活用する予定は。
事務局	他都市では「Instagram」、「X」等を利用しているところもあるため、さらなるSNSの活用について検討していきたい。
井野委員	令和6年度の新規加入経緯として、金融機関からの紹介による加入が大きく減っている。この理由は何かあるか。
事務局	明確な理由は不明であるが、金融機関にはこれまで通り協力していただいております、今後も協力をお願いしていく。
辺見会長	他にご意見がなければ次の議題に移りたいと思う。ご意見がある場合は、前の議事に関する内容であっても、ぜひご発言をお願いします。

(4) 令和7年度事業計画及び予算について

— 事務局説明 —

辺見会長	ただいまの御説明に関し御質問・御意見あれば伺いたい。
井野委員	加入促進策として、加入前に使えるクーポンは戦略的で良いと思う。どれくらいの予算規模で実施する予定か。
事務局	加入促進用の予算として毎年度200万円程を計上しており、そのうち約100万円は定例的に行っている広報等に必要となるため、最大でも100万円のできる規模となる。
井野委員	捉え方によっては、会費を会員以外の方に使うというふうにも捉えられるので、周知はしっかり行った方が良いと思う。
門倉委員	施設割引について、ゴルフ練習場の補助券等があったりすると中小企業の社長さんはゴルフをする方が多いので、喜ばれると思う。
事務局	協力していただく店舗あつてのものになるが、実施できるよう検討する。
平井委員	川崎ならではの企画があると良いと思う。カワスイのバックヤードツアーやJR貨物の施設見学会等かわさきハッピーライフだからできる企画があると喜ばれると思う。 また、広告については、ポスターよりも動画広告の方が効果があると思う。
事務局	それぞれ実施に向けて検討する。
林委員	予算案を見ると、掛金収入の部分に無理があるように見える。
事務局	会員減少前の8月頃に作成した予算であるため、歳入面で乖離が生じてしまっている。ただし、歳出も減ることから収支としては大きな差は生じないと考えている。

林委員	以前も言ったが、他都市の状況を情報収集して、かわさきハッピーライフに反映できることはあるか。
事務局	横浜市と意見交換を行ったりする機会が多いが、令和7年度については、横浜市と共同での恋活パーティーやテニス大会を予定している。
辺見会長	他にご意見がなければ次の議題に移りたいと思う。

（５）その他（ガイドブックのデジタル化について）

辺見会長	ただいまの御説明に関し御質問・御意見あれば伺いたい。
亀田委員	現在ガイドブックの発行にかかっている費用は。
事務局	ページや発行部数を減らした場合の見積もり等はまだ取っていないが、現在は印刷、デザイン費用として約200万円かかっている。
南委員	会員1人あたりだといくらかかっている計算か。
事務局	1人あたりだと、120円程度。
辺見会長	さきほど事務局から説明のあった費用は、郵送費込みか。
事務局	郵送費は除いた金額となるため、経費としてはさらに削減できる見込み。
林委員	法人会で発行しているガイドブックについても、同じようにデジタル化を行った。 法人会では、ガイドブックを見ている人が少なく、郵送費が高くなっているという問題があった。なお、現在紙で運用している補助券をどうするのか。
事務局	補助券については、すぐにデジタル化を進めるのは難しいので、まずは補助券等を添付していないガイドブックのみ、デジタル化を進めたいと考えている。
井野委員	デジタル化を進めるという方向性は良いかと思うが、HPへの誘導や利便性が高まるということの周知は十分気を付けて欲しいと思う。
辺見会長	HPへ掲載するとのことだが、どのように掲載するイメージか。
事務局	HP内にガイドブックのリンクを付け、開くとPDFで閲覧できるものを想定している。
井野委員	デジタル化というと、検索機能がついたり、デジタルクーポンや会員のID管理が目指すべきところであると思うが、現状ではガイドブックにかかる費用の見直しということで理解した。
平井委員	配布されないことで、認知度の低下は懸念されると思う。ありきたりだが、メルマガの発信等で周知することも大事かと思う。

（６）その他

奥村委員	（令和6年度報告に関して） 金融機関からの紹介による加入が減っていることについて、融資をする／受けるという立場上、金融機関から紹介されたものは、事業所側も受け入れやすいと思うが、何故減ってしまったのか。
事務局	明確な理由は金融機関としても分からないかも知れないが、奥村委員もおっしゃった通り、金融機関との関係性から付き合いで加入し、すぐに退会してしまうという事業所も多い。そうした定着面は課題と考えている。
南委員	チケット斡旋について、演目によって申込状況に差があるが、募集枚数に達しなかつ

	たチケットは、どうなるのか。
事務局	申込みのなかったチケットは、斡旋元へ返却するため、持ち出し等はない。
南委員	斡旋するチケットは、どのように選んでいるのか。人気のものほど斡旋数が少ないように感じる。
事務局	予算や過去の傾向等を基に選んでいるが、人気のものは斡旋元からの割り当てが少ない等、どうしても偏りがでてしまう。
滝原委員	資料に記載されている２０歳祝金（成人祝金）では正しくないため、（旧成人祝金）とした方が良いと思う。
事務局	次回以降、表記を修正する。
辺見会長	その他、総括してご意見はないようなので、閉会とする。

— 閉会 —